

SUPPORT NEWS

あなたの想いを、私の想いをかたちにしたい・・・
地域福祉の観点からだれもが自分らしく生きていける社会を目指します。

NPO法人 地域福祉サポートちた

このたびの大震災により、被災されたみなさまに心よりお見舞いを申し上げます。
今後の復興に向け私達にできること、小さなことから長く支援させていただきたいと思いを。

年度末に法人から日本赤十字社へ寄付、4月からは現地活動支援金の基金を始めました。(詳細2面)

持続可能な自立の暮らしコミュニティを考える

代表理事 岡本一美

4月16日に開催した『子ども若者自立支援地域フォーラム』には、NPO、学校教育関係者、事業者、民生委員、居場所



運営者、保護者、若者等97人に参加していただきました。これは、知多地域で活躍する子育て支援、子ども教室、放課後児童クラブ、フリースクール、就労支援等を行うNPOのネットワークづくりをめざしたもので、点では解決できない子ども若者に関わる課題を共有し、協働の取り組みによる解決策を考えていく契機にと、3法人が実行委員会を組み、開催しました。

前半では、子どもの成長を逆にたどり、キャリアコンサルタントやジョブカードによる就労支援、不登校対応、乳幼児期支援、子育て家族支援等の活動事例と、全ての過程において、親や子ども若者に寄り添っていく地域の人の存在が必要な点が報告されました。

後半のグループディスカッションでは、「子どもが自分で決め、責任を取る体験を積み重ねることを保障する」「この子をどうする？を地域で話し合う場をつくる」「悩んでいる子どもには、少しの役立ちが体験できる自由な居場所が必要」「当事者の親の居場所も必要」「不安を安心に変える場を地域にいくつも作る」「見放さずに自立の心を芽生えさせるよう地域で見守る」等の意見が出され、一方で「個人情報扱い」や「支援者情報が当事者に届かない」など課題も挙げられました。

これらは、1月15日に行った高齢者の居場所づくりフォーラムで出てきた解決策や課題と共通します。地域には居場所を、職場には個性に合わせてゆっくりキャリア形成、寄り添いながら職員を育てていく環境整備が求められます。

しかしながら、悪化する経済環境の中、ますます人的コストの削減が進むものと思われ、県NPO雇用状況等調査においても、将来見通しが立たない待遇が、若い世代の離職率に拍車をかける現状が出ていました。

このたびの原発事故が私たちに問いかける生活文化のあり方と、持続可能な自立の暮らしコミュニティづくりを、地域雇用の観点からも真剣に考える機会が必要です。5月27日の総会後に、日本福祉大学千頭聡教授に



盛況だったグループディスカッション

による講演を行い、ランチ交流会で皆さんのご意見をお寄せ頂きたいと思いを。

是非ご参加ください。

地域福祉サポートちた総会

■日時:5月27日(金) 10:00~11:00

■場所:知多市市民活動センター2F

■講演会 11:00~12:00

「持続可能な自立の暮らしコミュニティづくり」(仮題)

千頭聡氏(日本福祉大学国際福祉開発学部教授)

ランチ交流会(参加費500円) 12:00~14:00

愛知県NPO雇用状況調査等事業 若手が求める「先輩指導」

昨年度、県認証NPO法人について、雇用形態・給与水準・人員配置・人材育成方法等の団体調査とスタッフ調査を行った。(報告書はいちNPO交流プラザよりダウンロードできる)

団体の総収入・支出に占める人件費割合は下記のように、年収3,000万～5,000万円未満で最も高く、経営が難しい状況が見られた。

定着や育成の仕組みとしては、各種研修、職員会議、上司によるケアは比較的实施率は高いが、個人の

資質や努力による部分が大きく、特に後期若者グループでは、先輩の指導を求めている。また、いずれの雇用形態でも「ミッションへの共感」と「コミュニケーション能力」は共通して求められている。この結果を鑑み現場のニーズも踏まえ、まずは下記マナー講座を開催する。

【今さら聞けない、そんなあなたのマナー講座】

＜日時＞ 5月20日(金) 13:30～15:30

＜会場＞ 知多市市民活動センター

＜参加費＞ ￥2,000

※身だしなみや言葉遣いなど接遇のスキルを学ぶ(担当市野)

問7-① 総支出額と人件費割合(収入規模別)

単位:千円

収入規模	対象団体数	回答数(N)	事業費及び管理費と人件費の割合												
			総支出額	総人件費	総支出額に対する割合	総事業費		総管理費		その他					
						人件費以外	人件費	人件費以外	人件費						
全体	512	316	計 6,650,081	計 3,567,172	53.6%	2,142,549	32.2%	2,959,767	44.5%	921,254	13.9%	607,405	9.1%	19,106	0.3%
			平均 21,045	平均 11,289		平均 6,780		平均 9,366		平均 2,915		平均 1,922		平均 60	
100万円未満	104	68	計 18,496	計 2,287	12.4%	8,984	48.6%	1,761	9.5%	7,192	38.9%	526	2.8%	33	0.2%
			平均 272	平均 34		平均 132		平均 26		平均 106		平均 8		平均 0	
100万-500万円未満	117	78	計 201,218	計 63,590	31.6%	101,297	50.3%	39,200	19.5%	35,784	17.8%	24,390	12.1%	547	0.3%
			平均 2,580	平均 815		平均 1,299		平均 503		平均 459		平均 313		平均 7	
500万-1000万円未満	53	38	計 272,951	計 118,069	43.3%	114,261	41.9%	97,508	35.7%	40,221	14.7%	20,561	7.5%	400	0.1%
			平均 7,183	平均 3,107		平均 3,007		平均 2,566		平均 1,058		平均 541		平均 11	
1000万-3000万円未満	98	61	計 1,097,899	計 575,496	52.4%	424,947	38.7%	457,754	41.7%	97,435	8.9%	117,742	10.7%	21	0.0%
			平均 17,998	平均 9,434		平均 6,966		平均 7,504		平均 1,597		平均 1,930		平均 0	
3000万-5000万円未満	48	32	計 1,139,416	計 683,397	60.0%	299,528	26.3%	601,661	52.8%	139,091	12.2%	81,736	7.2%	17,400	1.5%
			平均 35,607	平均 21,356		平均 9,360		平均 18,802		平均 4,347		平均 2,554		平均 544	
5000万-1億円未満	35	23	計 1,467,816	計 827,758	56.4%	493,361	33.6%	736,296	50.2%	145,993	9.9%	91,462	6.2%	704	0.0%
			平均 63,818	平均 35,989		平均 21,450		平均 32,013		平均 6,348		平均 3,977		平均 31	
1億円以上	29	16	計 2,452,285	計 1,296,575	52.9%	700,171	28.6%	1,025,587	41.8%	455,538	18.6%	270,988	11.1%	1	0.0%
			平均 153,268	平均 81,036		平均 43,761		平均 64,099		平均 28,471		平均 16,937		平均 0	

※対象団体の内、事業費、事業費の内人件費、管理費及び管理費の内人件費に回答のある団体を母数とした。
※内部取引等を総支出額に含めているため、事業費と管理費の合計が支出総額と一致しない団体もある。

	属性	雇用	所属団体への意識	本人の意識変化	不満と問題点
社会貢献グループ	60歳以上の男性 夫婦二人暮らし 子どもは独立 定年退職後 いわゆるシニア層	ボランティアが多い ライフワーク 仕事を求める人も増える	生きがいや社会貢献を求めて 参加したことがきっかけ 余暇の活用や地域社会との つながりも求めている	自分の能力を活かせる と感じている	NPOで給与としての対 価を求める人が少なから ずいる 企業のやり方を引きずり、NPOに馴染めない 人がいる
生きがい追求グループ	60歳以上の女性 夫婦二人暮らし 子どもは独立 いわゆるシニア層	非正規非常勤職員と続 無償ボランティア多い ライフワークと仕事の両 方	生きがいとしての活動と共に 仕事としても捉えている 知人の紹介で所属	視野の広がりや友人 仲間の増加とともに、 自分の能力を活かせる と感じている	健康面で、自らの活動 継続に不安を抱える 若手の人材発掘育成 を求めている
両立 仕事 家庭	35～59歳の女性 子どもと同居 収入の用途は家計 の補助など	仕事 雇用契約を結んでいる	きっかけは賃金を得るため が多い 特に福祉系NPOの活動の実 働を担っている	友人や仲間が増えた、 相手の意見を聞ける ようになったと感じて いる	多忙や組織内の人間 関係の難しさを問題視 している
後期若者 グループ	25歳～34歳 以前は企業等の 正規社員 親世代と同居 男女比率がほぼ同	仕事 正規模勤多い 固定給多く、給与は比較 的高い	賃金を得るため 25～29歳では生きがい が高く、30～34歳では能力 の活用、自由な働き方も 多い	充実感・やりがいの他に、 感謝の気持ちの増加 を感じている	先輩の指導を求 めているが、近い目線で指 導役を担える人材が業 界に不足している
前期若者 グループ	25歳未満 以前は学生 単身 男女の比率は4対6	仕事 役職はない 固定給が多い	能力や生きがいの他に、家 の近所だったことが 活動に対して満足して おり、活動の継続を希 望している	充実感・やりがいを感じ ている 視野の広がりや価値 観の多様性の受容を 感じている	不満は少ない 福祉分野への参入が 比較的小さい 生活や将来の不安を 抱えている

サポちた インフォメーション

会員さんなどから集まる情報をお知らせします。お気軽に情報をお寄せ下さい。

閉所のお知らせ及びお礼

健康上の理由により、3月末をもって閉所することにいたしました。開所中は何かと暖かいご支援ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。退去後は他のNPO法人にお貸しすることが決まりました。今までのご厚情、深く感謝しております。皆様のご健康を心よりお祈り申し上げます。

平成23年3月31日 NPO法人みんなの家ほっと
理事長 新美 洋子

◆◆提案・企画募集◆◆

■地域における働き盛りの男性や高齢者等の自殺予防を目的とした普及啓発事業を実施する団体を募集。委託対象は地域婦人会等の女性団体、1事業あたり30万円が上限。資料請求 5/2 まで。申込期日 5/13(金)
◆申込み・問合せ 愛知県教育委員会生涯学習課
☎ 052-954-6780/ FAX052-954-6962(彦坂)

◆◆助成金情報◆◆

■第15回「夢サポート」募集が始まる！知多半島内の団体・企業等の町おこしや環境保全につながる新たな事業(活動)に対して資金援助をする、知多信用金庫の地域振興支援制度。応募助成額は、1先につき計画する事業(活動)費の1/2以内、最高200万円まで。募集受付期間 H23.4/1～5/31 まで、詳細は最寄りのちたしん本支店、または夢サポート事務局 企画部地域貢献課 ☎ 0569-26-1015

■「子育て家庭支援団体に対する助成活動」は、就学前の子どもの保護者等(妊婦等を含む)に対する支援活動団体を対象に、1団体上限額25万円を助成する。助成対象期間 H23.10月～H24.9月に実施する活動。◎対象となる活動例・育児勉強会の開催・子育て相談・カウンセリング等・子育て情報誌の発行・親子の集い・情報交換の場の提供・支援者養成活動・託児など 募集申込受付 3/11(金)～5/20(金) 詳細はホームページ <http://www.seiho.or.jp/>、「募集要項」参照、助成申請書のダウンロード可能◆資料請求・問合せ(社)生命保険協会 愛知県事務室 052-971-5233/FAX052-971-5265

◆◆掲示板◆◆

■(N)ゆめじろうのじろちゃんコロッケの移動販売が始まります。そこで、注文の集約やコロッケ販売車を呼んで頂ける方等、コロッケサポーターさんを募集中！◆問合せ (N)ゆめじろう じろちゃん ☎ 0569-72-0012(榊原)

■成年後見サポーター研修講座<前期>が6/17～7/22 毎週金曜日(全6回)が大府市ふれ愛センター「スピカ」で開催される。時間 13:30～16:30 受講料1,000円 定員30名。5/9(月)から電話受付を開始する。◆問合せ (N)知多地域成年後見センター知多後見事務所 ☎ 0562-39-2663

◆◆イベント◆◆

■「たすけあい ゆいの会」創立20周年記念行事、「愛(アイ)・I(アイ)フェスティバル in 2011」を6/25(土)10時～15時知多市勤労文化会館やまももホールにて行う。「ただいま それぞれの居場所」～介護保険から20年 映画で見つめる介護の現在～の上映を始め、交流のある団体の舞台披露あり。軽食付き(入場無料) ◆問合せ(N)ゆいの会 ☎ 0562-32-5906

■(N)だいこんの花では6/26(日)13時～16時知多市地域文化センターにて5周年記念祭を行う。「折り梅」の著者小菅もと子氏を迎えての講演会と楽しいイベントあり。◆車を譲って頂ける方、スタッフ同時募集中 ◆問合せ (N)だいこんの花 ☎ 0562-85-5000

＜サポートちた事業予定＞

■ホームヘルパー2級養成研修講座 半田社協コース
<日時> 8/5～10/31(月・水・金) 9:30～16:30
<会場> 雁宿ホール・知多市市民活動センター
<参加費> 52,000円(テキスト代・実習費込)
<定員> 30名 (担当 竹内)

■「地域の居場所」立ち上げ指南塾 塾生募集中！
7/14～2/9(第2木曜日開催 全7回)対象はライフワークの基盤に地域活動を考えている方 ※無料(担当市野)

NPO現場見学バスツアー

5月17日(火) 9:30～16:30 定員8人
6月16日(木) 9:30～16:30 定員26人
参加費 5,000円(昼食代別途)



オプションバスツアー常時受付中！
目的に合わせて企画します。(担当:江端)



特定非営利活動法人
地域福祉サポートちた

478-0047 知多市緑町12-1
知多市市民活動センター1階

Tel 0562 (33) 1631
Fax 0562 (33) 1743